

＼どなたでも参加歓迎！／

グローバルセミナー2024

世界に目を向けた多文化共生の まちづくりを進めよう！

—身近な所から見える多文化共生社会の実現を目指す—

対面
開催

参加
無料

2/4日

一部：10:00-12:00

二部：13:00-16:45

【主催】

特定非営利活動法人 埼玉NGOネットワーク
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)

「誰ひとり取り残さない」ために、多文化共生、多様性の尊重、海外協力と地域での実践などをテーマに、基調発題や参加者によるワークショップなどを通して、自らアクションを起こしていけるかについて学び、話し合います。

ザンビアにて
埼玉・宮田先生がソーラン節熱血指導中！

第一部・午前 教師海外研修報告会

＼この夏、アフリカ・ザンビアを訪問してきた先生からお話を伺います！

【報告者】

五ノ井ゆかり（総合道徳）
（埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校）
瀬野 裕香（音楽）
（和光市立北原小学校）
宮田 千尋（生活）
（埼玉県立上尾かしの木特別支援学校）
渡邊 千恵（国語）
（埼玉県立所沢西高等学校）



プログラム

10:00

教師海外研修報告会

- ・JICAの教育事業って？
- ・ザンビアでどんな風に過ごしたの？
- ・何を学び、教室で伝えたの？

12:00

昼食休憩

※昼食・お飲み物をお持ちください

13:00

基調発題&わくわくワークショップ

- ・多文化共生社会の実現に向けた学校づくりの取組
- ・日本語・生活支援等の実践を通して～地域での取組～
- ・いま私たちができることを考えよう、そして行動へ～

16:45 写真撮影後、終了

第二部・午後 基調発題&わくわくワークショップ

『多文化共生社会への取り組み。
いま私たちができることを考えよう、そして行動へ』

【基調発題】

小谷 勇人（春日部市立武聖中学校教諭）
持丸 邦子（ESMY、城西大学現代政策学部講師）

【総合ファシリテーター】

福田訓久
（メディア総研教育グループ長、前拓殖大学国際学部講師）



お申込み
お問合せ

JICA東京/埼玉デスク

高橋 雪子 E-mail:jicadpd-desk-saitamaku@jica.go.jp

お申込みは右のQRコードもしくは、[こちらをクリック！](#)
もしくは

①氏名 ②職業/所属（あれば） ③電話番号 ④メールアドレス ⑤参加人数/氏名
⑥参加希望セッション（1・2部とも/1部のみ/2部のみ）を記載し、メールでも可。



お申込みQRコード



ザンビアってどんな国？

ザンビアはアフリカ南部の高原にある内陸国で8つの国と国境を接しています。世界的な銅の生産地として知られ、世界生産量の約50%を占めています。今回の研修ではザンビアの教育・農業・医療などの現場を目の当たりにしてきました。



第一部・午前

教師海外研修とは？

JICAが提供する教員向けの開発教育・国際理解教育プログラム。参加教員は、夏休み期間を利用して実際に開発途上国を10日間程度訪問し、開発途上国の現状や国際協力の現場、開発途上国と日本との関係に対する理解を深めました。コロナ禍では国内代替研修を実施してきましたが、今年度4年ぶり復活した海外研修。埼玉県から参加した3名の教員が研修から何を学び、児童生徒たちに何をどう伝えたのかをご報告します。

第二部・午後

【基調発題①】「多文化共生社会の実現に向けた学校づくりの取り組み」



小谷 勇人 (春日部市立武里中学校)

外国につながるのある生徒が増え始め、学校が位置する武里地区を舞台に教科の枠に留まらない大きなプロジェクトとして歩みを始めている。現在まで展開している流れについて紹介。

【基調発題②】「日本語・生活支援等の実践を通して～地域での取組～」



持丸 邦子 ESMY (青少年多文化学びサポート) 代表、城西大学現代政策学部講師

外国につながるのある青少年 (年長～20歳くらいまで) の日本語・教科学習支援を行っている。放課後教室・長期休暇期間中の集中教室、学校での支援、そのほか、青少年の就学、就学維持のために必要な個別の支援など取り組みを通して感じたことを共有。

総合ファシリテーター

「授業や活動にマネできるワークを通して、楽しく学んでいきます」



福田 訓久 株式会社メディア総合研究所教育グループ長、前拓殖大学国際学部講師

アクティビティ①

多様性、差別、マジョリティ、マイノリティ、異文化との遭遇時の自己分析などを体験

アクティビティ②

グループで、多文化が共生するまちづくりのために必要なマインドとアクション考察、アクションについて意見交換

イベント 詳細

【会場】 コーププラザ浦和 (南浦和駅から徒歩5分)

さいたま市南区南本町2-10-10

【対象】 ご関心のある方ならどなたでも

【定員】 会場：100名

【後援】 埼玉県・さいたま市・公益財団法人埼玉県国際交流協会・埼玉県教育委員会
生活協同組合コープみらい・埼玉県本部 (申請中)

